

# 無∞限∞大

鳳高校 74 期生学年通信  
(第 11 号) 2019/11/7  
学年通信編集係

クラスマッチ（ドッジボール・合唱）お疲れ様でした。それぞれの活動は、どうでしたか？どちらも、行事委員が何度も会議を行って当日を迎えました。体育委員やその他の人にも、事前の準備や当日の裏方をしてくれた人がいます。みなさんが今回のクラスマッチを楽しめたのだとしたら、そうした人々に感謝しましょう。

## 1 年人権 HR について

11 月 21 日（木）6・7 限は、ここ数年間で様々な場所で広がりつつある「ピア・サポート」について、専門の講師の先生をお招きして学びます。概要は以下の通りです。

場所：体育館

講師：ピア・サポート コーディネーター 桑原博美先生、升間晶子先生

時程：6 限目 体育館でピア・サポートワーク

7 限目 自教室へ移動し教室にてリフレーミングワーク、感想文。

そもそも、「ピア・サポート」という言葉を聞いたことがある人はそれほど多くないかもしれません。そこで、以下の情報を予備知識として知っておきましょう。

ピア・サポートとは・・・

「ピア」とは仲間を意味しています。同じ学校に所属する生徒同士など、同じ立場にあるもの同士を意味します。専門家によるサポートとは違い、仲間や同学年の中で相互に支え合い課題を解決するというものです。

◎誰もが成長する力を持っている。

◎誰もが自分で解決していく力を持っている。

◎人は、実際に人を支援する中で成長する。

◎誰もが、他者をサポートできる存在であり、サポートを受ける存在である。

この考え方に立ち、仲間を思いやり、支える実践活動をピア・サポートといえます。



今回は日本ピア・サポート学会の講師の先生に、ピア・サポートの基本「自分にも他者にも心地よい環境をつくるには」ということを中心に体験型の講演をしていただきます。

ここ数年間でさまざまな大学においてもピア・サポートの制度を取り入れ、学生による学生への支援活動が活発に行われるようになっていきます。国や地域、価値観など多様なバックグラウンドをもつ学生が学ぶ大学で、互いに助け合いながら課題を解決する取り組みが広がりつつあります。

## ビブリオバトルについて

教室掲示された説明を読んでいますでしょうか。11 月 28 日に本番が行われます。「ビブリオバトルって、何？」という人もまだいるかと思しますので、以下に、簡単な説明を載せます。

「ビブリオバトル」とは？

参加者同士で本を紹介し合い、もっとも読みたいと思う本を投票で決める催し

【活動手順】

① 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。

② 順番に一人 5 分間で本を紹介する。

③ 各発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを 2～3 分行う。

④ 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。



全員が発表を行い、全員が聴衆となってディスカッションにも参加します。当然、発表する為の本を用意することが必須ですので、早速、本選びからはじめましょう。めざせ、チャンプ本！

## 今後の予定

11 月 14 日（木）	防災避難訓練＋ビブリオバトル（練習）
21 日（木）	1 年人権 HR（ピア・サポート）
26 日（火）	芸術鑑賞
28 日（木）	ビブリオバトル（本番）
12 月 5 日（木）	金 4567
6～12 日（金～木）	第四考査
24 日（火）	終業式
1 月 8 日（水）	始業式



★次回予告

・第四考査講評など